日本財団「海ごみゼロウィーク」2020への参加実施要領

別紙２

令和２年4月１日

（一社）日本舶用工業会

1. 趣旨

日本財団の標記プロジェクトの趣旨に賛同し、当工業会の会員企業有志が「海ごみ拾い活動」に参画する。なお、同プロジェクトでは、海に関係するステークホルダーとして当工業会を含む船舶・マリン事業者の参画が期待されている。

1. 実施要領
2. 実施時期

次の何れかの時期のうち、実施グループ・企業毎に定める適当な1日（活動時間は2時間以内を標準）

・全国一斉清掃活動の週間（海ごみゼロウィーク）

標記プロジェクトで示された5月30日（ごみゼロの日）～6月8日（世界海洋デー）の週間

・一年を通じた適当な時期

1. 実施地区

会員複数社有志の参加が期待できる以下の候補地区又は会員企業単独で実施する場合は当該企業周辺地区の海岸・河川周辺ほか（内陸部を含む。）

東京、神奈川、大阪、兵庫、岡山、広島（広島市、尾道市）、山口、香川、愛媛、高知、長崎、佐賀等

1. 実施形態
* 上記の各地区で、会員複数社の有志により「JSMEA〇〇地区 海ごみなくし隊」（仮称。JSMEAの文字を含み適宜設定可。以下同じ）を組織し、活動する。また、上記地区又はその他の地域において、会員企業単独で「JSMEA○○会社 海ごみなくし隊」を組織して活動する。なお、各企業で従前より実施されている清掃等の地域貢献活動を本プロジェクトの下で重ねて位置付けることも可能
* 各地区の活動隊において、中心となる参加企業（リーダー会社）又は会員企業単独で実施する場合の代表者等による「隊長」を選任し、同隊長が活動を指揮する。会員企業単独で実施する場合も同じ。
1. 今後の進め方
2. 事務局が昨年度の活動隊のリーダー会社、本年度新規に参加意向が示された企業等と連絡調整を図り、具体的な実施場所、実施日、参加目標人数等を調整し、各地区・企業での実施計画（様式１）を作成する。
3. 必要に応じ関係地区の地方舶用工業会にも参加協力を要請する。
4. 日本財団の関連サイトに、各地区・企業の活動隊の実施計画を登録する。（目標：５月中旬頃）
5. 各地区において、実施日までの間、実施場所の自治体等の管理者との調整その他の細部の実施要領を詰める。

　⑤ 実施に当たっての事前又は当日の注意事項等

(1)リーダー会社等の隊長は、参加者にけがのないように、足元の悪い場所、危険な場所は避けるようにご案内ください。

(2)参加者は、隊長の指示に従って行動するようにお願いします。

(3)当日は、ブルーのグッズ（ズボン、Tシャツ、タオル、帽子、リストバンドなど）を身に着けてご参加するよう周知ください。

　 (4)ごみ収集用のビニール袋（２種類）は、日本財団より、リーダー会社等へ事前

に送付されます(参加人数分)。

⑥ 実施報告の作成

各活動の終了後に、日舶工事務局が日本財団のHPへ実施報告を掲載しますので、報告書（様式２）及び下記の活動時の写真のご提出をお願いします。

　　 ①集合写真（1枚）

＊会社名などを記載した「のぼり」、「横断幕」などと一緒に撮影しても可能。

②活動中のスナップ写真（2～3枚）

③収集したごみ袋の山（1枚）（①で一緒に撮影しても可能）

以上

様式１

（一社）日本舶用工業会　御中

海ごみゼロウィーク活動２０２０の実施計画書

　　令和２年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会社名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記入者：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　メール：

海ごみゼロウイーク２０２０実施計画

|  |  |
| --- | --- |
| ①活動グループ名 | ＪＳＭＥＡ　－　 |
| （フリガナ） | ジャスミア　－ |
| ②グループリーダー(隊長)の役職・氏名 |  |
| （フリガナ） |  |
| ③郵便番号 | 〒 |
| ④隊長会社住所 |  |
| ⑤連絡窓口ご氏名/役職（海ごみ現場担当者） | 〇〇〇〇/総務部長 |
| （フリガナ） |  |
| ⑥電話番号（海ごみ現場担当者） |  |
| ⑦メールアドレス（海ごみ現場担当者） |  |
| ⑧実施場所名 | ○○〇海岸 |
| ⑨実施場所住所 | 〒 |
| ⑩参加企業名等（予定）（企業単独で実施の場合は記載不要） | A社（〇名）、B社（〇名）、C社（〇名） |
| ⑪参加予定者総数 |  |
| ⑫実施予定日開始予定時間終了予定時間 | 　　　月　　　日（　　）　　　時　　　　分時　　　　分 |
| ⑬一般参加者の可・不可 | □可　　　　　　□不可 |

《報告書送付先》

一般社団法人　日本舶用工業会　海ごみゼロウィーク担当

加藤(kato@jsmea.or.jp)　/ 高見(takami@jsmea.or.jp)まで

鈴木(隆)(tsuzuki@jsmea.or.jp)

以上

様式２

（一社）日本舶用工業会　御中

海ごみゼロウィーク活動２０２０の実施報告書

　　令和２年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会社名：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記入者：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　メール：

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 実施日時
 | 〇月〇日　〇時〇分～〇時〇分 |
| 1. 実施場所（住所）
 |  |
| 1. 活動グループ名
 |  |
| 1. グループリーダー（隊長）の役職・氏名
 |  |
| 1. 参加企業名（参加人数）
 | *A社（〇名）、B社（〇名）、・・・* |
| 1. 参加者総数
 |  |
| 1. 回収ごみ袋数
 | 可燃ごみ袋〇枚、不燃ごみ袋〇枚、ＰＥＴ〇枚、計〇枚 |
| 1. コメント
 | *①ごみ収集前日までに行った事前準備、②実施場所の状況（天候を含めて）、③ごみ収集時の参加者の様子、④今後の検討課題など、感想を自由に記載してください。* |
| 1. 報告書に添付するデジタル写真
 | *①集合写真1枚、②ごみ収集時の様子が分かるスナップ写真３枚程度、③収集したごみ袋を撮影した写真1枚を含め、写真のファイルを添付してお送りください。* |

《報告書送付先》

一般社団法人　日本舶用工業会　海ごみゼロウィーク担当

加藤(kato@jsmea.or.jp)　/ 高見(takami@jsmea.or.jp)まで

鈴木(隆)(tsuzuki@jsmea.or.jp)

以上